

ソウル大學奎章閣の古醫籍書誌 (四)

眞柳 誠

中目二三四頁 (奎章 340)。雜病證治類方。王肯堂(明)輯。(萬曆年間)。八卷八册。木版。書高二六×幅一六・五cm。印、「帝室圖書之章」

錦布貼り二帙に收める。朝鮮五目鍼眼改裝、香色中手押目紋様表紙。表紙に外題「雜病證治類方 一(〜八)」、共八、簡目、書根に「一(〜八) 雜病證治類方」を墨書。目錄八葉。本文卷首に「雜病證治類方第一册/金壇王肯堂輯」と題し、以下本文八卷。跋なし。料紙は中葉竹紙で黄變、有界、左右雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「篇名」、魚尾下に「類方幾 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一九・六×横一四・〇cm、九行一八字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「帝室/圖書/之章」「朝鮮總/督府圖/書之印」「京城帝/國大學/圖書章」「서울/大學校/圖書」の印記。やや蟲損。

中目二三五頁 (奎章 345)。竹林女科證治。「編者不詳」重刊。光緒九年(一八八三)。四卷四册。木版。書高二三・四×幅一五cm。沈銛序、光緒九年(一八八三)。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色薄手表紙。外題なく、書根に「一(〜四) 竹林女科證治」を墨書。扉に四周雙邊

で「重刊竹林女科/元咸署首」の封面、裏に「光緒之季慎/當塗黃氏鑄」。光緒九年の沈銛「竹林女科敘」二葉、目錄三葉。本文卷首に「竹林女科證治卷一」、以下本文四卷。書末に「姑孰黃曾行之氏校字」を刻す。跋なし。料紙は中葉竹紙、有界、左右雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「竹林女科證治」、魚尾下に「篇名 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一八・二×横二二・七cm、一〇行二〇字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室/圖書/之章」「朝鮮總/督府圖/書之印」「京城帝/國大學/圖書章」「서울/大學校/圖書」の印記。蟲損なし。

目錄は「〔編者不詳〕重刊」に作るが、「〔編者不詳〕黃慎重刊」が適切。

中目二三五頁 (奎章 345)。重鑄本草醫方合編。汪昂(清)著輯。掃葉山房藏板、光緒十四年(一八八八)。四卷六册。木版。書高二四・四×幅一五cm。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色薄手表紙。表紙に外題「重鑄本草醫方合編 一(〜六)」と「共六」、書根に「一(〜六) 重鑄本草醫方合編」を墨書。黄色の見返しに四周雙邊で

「光緒戊子年新鑄 内附經絡歌訣／重鑄本草醫／方合編／掃葉山房／藏板」の封面。各葉の上段に『本草備要』、下段に『醫方集解』を配す。上段は薬性總義・凡例一一葉、目錄七葉。本文卷首に「增訂本草備要卷之一／休寧汪 昂初庵著輯男汪 端其兩／弟汪 恒殿武參訂姪汪惟龍子錫」と題し、以下本文四卷。跋なし。下段は凡例六葉、目錄一二葉。本文卷首に「醫方集解卷上之一／休寧汪 昂初庵著輯 男汪 端其兩／弟汪 恒殿武參閱 姪汪惟龍子錫／全較」と題し、以下本文三卷。跋なし。料紙は薄葉竹紙、無界、四周單邊、白口・無魚尾、版心に「本草備要 部名 藥名 卷幾」「醫方集解 卷上(中・下)之幾 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦二〇・五×横一二・二cm、九行一七字(上段)・二二字(下段)、小字雙行。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서술／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

中目二三五頁(韓目二三七三頁)・解題四三四頁・三木中八七(奎亨1796。増補萬病回春。龔廷賢(?)編輯。〔刊年未詳〕。一〇卷一〇册。木版。書高三三・四×幅二〇・六cm。四周雙邊。半葉匡郭、縦二一・二×横一四・一、有界、一二行二字。版心、上下花紋魚尾。版心書名、回春。龔廷賢序。印、「帝室圖書之章」)

無帙。朝鮮五目鍼眼原裝、黄色厚手押目紋様表紙。表紙に外題「増補萬病回春 一(一十)」、綴じ目横に「共十」、書根に「一(一十) 増補萬病回春」を墨書。無記年の龔廷賢「増補萬病回春

序」二葉、凡例二葉、目錄三葉。本文卷首に「増補萬病回春卷之一／太醫院醫官金谿雲林龔廷賢子才編輯」と題し、以下本文一〇卷。跋なし。料紙は厚葉朝鮮楮紙、有界、四周雙邊、白口・雙花魚尾、魚尾間に「回春卷幾 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦二一・二×横一四・七cm、一二行二字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서술／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。堂々たる大本。目錄は「龔廷賢(?)編輯」「一二行二字」に作るが、「龔廷賢(明)編輯」「一二行二字」が適切。また〔刊年未詳〕に作るが、三木誌は『英宗實錄』ほか史料の記載から英祖二九年の刊本と推定する。

中目二三五頁(奎亨1796)。増注類證活人書。朱肱(宋)撰。(光緒年間。二二卷四册。木版。書高二九・二×幅一七・二cm。版心書名、類證活人書。朱肱序、大觀元年(一一一七)。張葺序、大觀五年(一一一五)。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」)

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼康熙原裝、灰色がかつた香色薄手表紙。表紙に外題「増注類證活人書 一(一四)」、綴じ目横に「共四」、書根に「一(一四) 増注類證活人書」を墨書。大觀元年の朱肱「増注類證活人書序」と政和八年の朱肱「重校證」附記二葉、大觀五年の張葺「増注類證活人書序」二葉、政和元年の朱肱「進表」等三葉、謝啓一葉、辨誤一葉、目錄一八葉。本文卷首に「増注類證活人書卷一／明 新安師古貞勉學校」と題し、以下本文

二一巻。書末に卷二二として「増注類證活人書卷二十二／無閑居士李子建撰／新安師古吳勉學校」の「傷寒十勸」一巻、活人書釋音・傷寒藥性、徐大椿「活人書論」一葉を附す。料紙は宣紙、有界、左右雙邊、小黒口・雙黒魚尾、魚尾間に「類證活人書幾 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一八・〇×横一三・六cm、一〇行二〇字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

目録は卷數を「二一巻」に作るが、「二二巻」が適切。

中目二三五頁(奎字362)。増輯傷寒類方。張機(漢)著、徐大椿(清)編釋。古吳潘氏藏板、同治五年(一八六六)。四卷四册。木版。書高二六×幅一五・四cm。沈丙榮序、同治四年(一八六五)。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」。欄眉註)

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色薄手表紙。表紙に外題「増輯傷寒類方 一(〜四)」、綴じ目横に「共四」、書根に「二(〜四) 増輯傷寒類方」を墨書。扉に四周雙邊で「同治丙寅冬刊／増輯傷寒類方／古吳潘氏藏板」の封面。咸豐五年の序一葉、同治四年の陳丙瑩「増輯傷寒類方序」三葉、無記年の潘霽序三葉、乾隆二四年の徐大椿「原序」二葉、目錄一葉。本書は上段が『長沙方歌括』、下段が『傷寒論類方』で、上下で記載方を一致させている。上段本文巻首に「長沙方歌括／古閩陳念祖原本／貴州蕭庭滋／古吳潘 霽／増輯／古越汪 均校閱」と題し、以下本文。下段本文

巻首に「傷寒類方 古吳潘 霽増輯／苕上趙斯鏞參校／吳江徐大椿編釋」と題し、以下本文四巻。書末に「傷寒附方／太醫院院使錢編輯」を上下不分で附す。跋なし。料紙は薄葉宣紙、上段無界、下段有界、四周雙邊、白口・單黒魚尾、魚尾下に「卷幾 方名 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一九・三×横二二・五cm、上段九行一〇字、下段六行一六字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

目録は序者名を「沈丙榮」、また「欄眉註」と記すが、「陳丙瑩」「上段附刻、長沙方歌括」が適切。

中目二三五頁(韓目一三三三頁)・解題四四二頁・三木中二一(奎字2181)。纂圖方論脈訣集成。高陽生(?)編輯。内醫院、光海君四年(二六二二)。四卷四册。木版。書高三一・七×幅二〇・七cm。四周雙邊。半葉匡郭、縦二一・五×横一六・一cm、有界、一〇行一七字。版心、上下花紋魚尾。許浚序、萬曆九年辛巳(一五八二)。刊記、萬曆四十年(一六一二)閏十一月 日内醫院奉校開刊。印、「廂庫」「帝室圖書之章」

無帙。朝鮮五目鍼眼原裝、黄色厚手押目紋様表紙。表紙に外題「纂圖方論脈訣集成 一(〜四)」、綴じ目横に「共四」、書根に「一(〜四) 纂圖」を墨書。序・目錄なし。本文巻首に「纂圖方論脈訣集成卷之一／高陽生編輯／校正」と題し、以下本文四巻。書末に萬曆九年の許浚「纂圖脈訣跋」三葉、その末尾に萬曆四〇年の内醫院奉教開刊の刊記。料紙は中葉朝鮮楮紙で一部黄變、有界、四周雙

邊、白口・雙花魚尾、魚尾間に「脉訣幾 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦二一・五×横一七・〇cm、一〇行一八字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「廂庫」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

一六一二年刊と思えぬほど古びなし。大本。目録は「一〇行一七字」「内醫院奉校」に作るが、「一〇行一八字」「内醫院奉教」が適切。

中目二三五頁（韓目二三三頁）・三木中二一（奎_キ520）。纂圖方論脉訣集成。高陽生（？）編。内醫院（刊年未詳）。四卷四冊。木版（後刷）。書高三六×幅二三・二cm。四周雙邊。半葉匡郭、縦二×横二六・一cm、有界、一〇行一八字。版心、上下花紋魚尾。許浚序、萬曆九年（二五八二）刊記、萬曆四十年（二六二二）…内醫院奉教開刊。印、「帝室圖書之章」

無帙。朝鮮五目鍼眼原裝、黄色厚手押目紋様表紙。表紙に外題「纂圖方論脉訣集成 一（〜四）」、綴じ目横に「共四」、書根に「一（〜四）纂圖脈訣」を墨書。上掲本と同版の後刷（上掲本は初刷）。料紙は厚葉朝鮮楮紙。識語・書き込み等なし。「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。僅かに蟲損（蟲孔大）。

目録は「刊年未詳」に作るが、「光海君四年（二六一二）刊、後刷」が適切。

中目二三五頁（奎_キ520）。鍼灸素難要旨。高武（明）撰述。上海・樂善堂藏板（清版本）。三卷二冊。木版。書高二八・九×幅一八cm。黃易序、嘉靖丁酉年（二五三七）。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」

錦布貼り一帙に収める。中國四目鍼眼改裝、香色中手改裝表紙。表紙に外題「鍼灸素難要旨 一（二）」、綴じ目横に「共二」、書根

に「一（二）鍼灸素難要旨」を墨書。扉に四周雙邊で「四明梅孤子著／鍼灸素難要旨／岸銀香題」の封面、裏に「上海四馬路／樂善堂藏板」の木記。嘉靖丁酉年の黃易「鍼灸素難要旨敘」二葉、「鍼灸要旨書目」二葉、凡例一葉、總目四葉、九鍼式（圖）一葉。本文

卷首に「鍼灸素難要旨卷之一／四明高武選述／法橋岡本一抱子重訂」と題し、以下本文三卷。跋なく、書末に日本の奥附が微かに見える。料紙は薄葉竹紙、無界、四周單邊、白口・單白魚尾、魚尾下に「鍼灸幾」、下象鼻に「葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一九・六×横一五・〇cm、九行一九字、小字雙行。識語・書き込み等なし。

「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

當本の原名は「鍼灸節要」で、岸田吟香の上海樂善堂が輸入した日本版木（二七一五年刊、一七五三年後印）の訓點を削り落とし、一八八七年前後に印刷したもの。一部に削り忘れの一、二點等が残る。目録は（清版本）に作るが、（日本一八世紀翻刻、一九世紀上海樂善堂後印）が適切。

中目二三五頁・三木中八六（奎_キ1096）。編註醫學入門。李挺（明）著。

〔刊年未詳〕。卷首・五卷、合九冊。木版。書高三五・七×幅二二・六cm。四周單邊、半葉匡郭、縱二二・八×横一六・八cm。有界、一〇行一八字。版心、上下花紋魚尾。版心書名、入門。李梴序、萬曆乙亥年（一五七五）無帙。朝鮮五目鍼眼原裝、黄色厚手押目紋様表紙。表紙に外題なく、書根に「一（一五） 醫學入門」を墨書。萬曆乙亥年の李梴「醫學入門引」一葉、以下書誌事項は前掲の奎_{三〇}の醫學入門と同。後刷本。厚葉朝鮮楮紙、識語・書き込み等なし。「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損後に補修。首卷上下、卷一上中下・卷三・卷四上下・卷五下を存す殘缺本。

目録は「一〇行一八字」「卷首・五卷」に作るが、「一〇行一八字」「存、首卷上下、卷一上中下、卷三、卷四上下、卷五下」が適切。

韓目一三七四頁・三木中八六（古65135-22p。編註醫學入門。李梴（明）著。（年紀未詳）。一冊六一張。寫本。書高三六・五×幅二四cm。所藏本、卷三上外感）

マイクロフィルムによる。裝幀・表紙不鮮明。寫本。萬曆己卯年の「傷寒序」一葉、上欄に「入門第十冊」と記す。目録なし。本文卷首に「編註醫學入門外集卷之三」、以下本文は「河間劉先生溫暑纂要」「仲景張先生傷寒纂要」からなる。跋なし。料紙不詳、無界、四周雙邊、白口・單花魚尾、版心記載なし。每半葉、一〇行一八字、小字雙行。識語なし。一箇所に「唐本除／作陰」の眉注あり。

り。「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損不詳。やや破損。

中目二三五頁（奎_{三〇}450。泚辟百金方。惠麓酒民（清）編。木簡藏板（清版本）。一四卷八冊。木版。書高三三・七×幅一五・三cm。柔兆執徐、惠麓酒民序。印、「帝室圖書之章」）

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色薄手表紙。表紙に外題「泚辟百金方 一（一八）」、綴じ目横に「共八」、書根に「一（一八） 泚辟百金方」を墨書。茶色の見返しに四周雙邊で「福大將軍鑑定／泚辟百金方／木簡藏板」の封面。柔兆執徐年の惠麓酒民「序」三葉、凡例二葉、總目二葉。本文卷首に「泚辟百金方卷一／惠麓酒民 編次／汪卮居士 重訂」と題し、以下本文一四卷。跋なし。料紙は薄葉竹紙、有界、四周單邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「泚辟百金方」、魚尾下に「卷幾 篇名 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縱一九・〇×横一三・八cm、九行二四字。識語・書き込み等なし。「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。目録は醫家類に分類し、書名を「泚辟百金方」に作るが、兵法書で「泚辟百金方」が適切。

中目二三五頁（奎_{三〇}450。皮膚新編。（編者未詳）。羊城、博濟醫局藏板、同治一三年（一八七四）。一冊五三張。木版。書高二四・一×幅一三・四cm。印、「帝室圖書之章」）

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色薄手表紙。表紙

に外題「皮膚新編 全」、書根に「全 皮膚新編」を墨書。朱色の扉に四周雙邊で「同治十三年新鑄／皮膚新編／羊城博濟醫局藏板」の封面。序なく「皮膚諸症論 三葉、目錄一葉。本文卷首に「皮膚新編／美國 嘉約翰口譯／莆田 林湘東筆述」と題し、以下本文一卷。跋なし。書末に横書きで皮膚症狀鑑別表四葉を附す。料紙は中葉竹紙、有界、四周雙邊、白口・單黒魚尾、象鼻に「皮膚新編」、魚尾下に葉次を刻す。每半葉匡郭、縦一五・二×横一一・四cm、一〇行二四字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

本書はキリスト教宣教師による西醫書。目錄は〔編者未詳〕に作るが、「嘉約翰（美）口譯、林湘東（清）筆述」が適切。

中目二二六頁（奎字²⁸⁸⁷）。華氏中藏經。華佗（清）著。掃葉山房、光緒一二年（一八八五）。二冊。木版。書高二四・二×幅一五・四cm。孫星衍序、嘉慶一三年（一八〇六）。鄧處中序。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」。合冊、祕製大黃清寧丸方）

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色薄手表紙。表紙に外題「華氏中藏經 一（二）」、綴じ目横に「共二」、書根に「一（二） 華氏中藏經」を墨書。扉に「嘉慶十三年季太歲戊辰春／華氏中藏經／平津館孫氏刊版」の封面、裏に「光緒乙酉夏白堤八字／橋朱氏槐廬家塾珍藏」の木記と「掃葉山房／督造書籍」の印記。嘉慶一三年の孫星衍（平津館）「重校華氏中藏經序」二葉、その裏面に「光

緒甲中小春／月白堤八字橋／孫谿槐廬家塾」の木記と「光緒歲在闕逢涪灘國子監肄業生吳縣朱記榮校刊／江寧劉文楷模鑄」の刊記。甲寅年の鄧處中「華氏中藏經序」二葉、その末尾に「光緒歲在闕逢涪灘國子監肄業生吳縣朱記榮校刊」の刊記と、「光緒甲中小春／月白堤八字橋／孫谿槐廬家塾」の木記。目錄なし。本文卷首に「華氏中藏經卷上／賜進士及第：孫星衍校」と題し、以下本文三卷。跋なく書末に「光緒甲中小春／月白堤八字橋／孫谿槐廬家塾」の木記と「光緒歲在闕逢涪灘國子監肄業生吳縣朱記榮校刊」の刊記。さらに嘉慶一五年の孫星衍「素女方序」一葉および素女方一卷、末尾に「光緒甲中小春／月白堤八字橋／孫谿槐廬家塾」の木記と「光緒歲在闕逢涪灘國子監肄業生吳縣朱記榮校刊」の刊記。また扉に四周單邊で「祕製大黃／清寧丸方／孫氏平津館」の封面、裏に「光緒甲中小春／月白堤八字橋／孫谿槐廬家塾」の木記と「掃葉山房／督造書籍」の印記。辛未年の五松居士「製大黃丸方序」二葉、その末尾に「光緒甲中小春／月白堤八字橋／孫谿槐廬家塾」の木記。書末に「光緒歲在闕逢涪灘國子監肄業生吳縣朱記榮校刊」の刊記。料紙は薄葉竹紙、有界、左右雙邊、白口・單黒魚尾、魚尾下に「華氏中藏經上（中・下、素女方・清寧丸方） 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一五・五×横一一・二cm、一行二〇字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

目錄は「華佗（清）著」「掃葉山房」二冊「合冊、祕製大黃清

寧丸方」に作るが、「華佗（漢）著」「朱記榮校刊」「三卷二冊」「合冊、素女方一卷・祕製大黃清寧丸方一卷」が適切。

中目二三六頁（奎字 288）。黃帝甲乙經。皇甫謐（晉）撰。掃葉山房、光緒二年（一八八五）。一二卷四冊。木版。書高二四・四×幅一五・二cm。卷頭書名、鍼灸甲乙經。高保衡等序、皇甫謐序。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色薄手表紙。表紙に外題「黃帝鍼灸（ママ）甲乙經 一（〜四）」、綴じ目横に「共四」、書根に「一（〜四） 黃帝鍼灸（ママ）甲乙經」を墨書。扉に四周單邊で「黃帝甲乙經／十二卷」の封面、裏に「光緒乙酉仲冬月／四明存存軒鈔版」と「掃葉山房／督造書籍」の印記。無記年の高保衡・孫奇・林億「新校正黃帝鍼灸甲乙經序」二葉、無記年の皇甫謐「黃帝三部鍼灸甲乙經序」「序例」二葉、卷一目録一葉。本文卷首に「鍼灸甲乙經卷之一」、以下本文一二卷。跋なし。料紙は薄葉宣紙、有界、左右雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「甲乙經」、魚尾下間に「卷之幾 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縱一六・八×横一三・二cm、一二行二〇字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。目錄は「黃帝甲乙經」「掃葉山房」「鍼灸」に作るが、「鍼灸甲乙經」「存存軒」「鍼灸」が適切。

韓目一二七四頁・三木七六（奎字 2183）。壽親養老新書。鄒鉉（元）編次。（刊年未詳）。四卷三冊。木版。書高三〇・六×幅一六・五cm。有界、一〇行一九字。版心、大黒口、上下黒魚尾。張士弘序、至正壬午年（二三四二）。中元樵西麓危徹孫序、大徳丁未年（二三〇七）。印、「承華章」「弘齋」「内賜」「帝室圖書之章」

朝鮮五目鍼眼裝、黄色押し目紋様表紙に「壽親養老書一（〜三）」、綴じ目横に「共三」、書根に「一（〜三） 壽親養老書」を墨書。書高三〇・五×幅二一・三cm。整版本。目錄七葉、至正壬午年の張士弘序一葉、大徳丁未年の危徹孫序一葉半、大徳乙巳の無名氏序半葉、無記年の黃應紫序一葉。本文卷首に「壽親養老新書卷之一／敬直老人鄒鉉編次／玉牒 黃應紫點校」と題し、以下本文四卷。跋なし。料紙は中葉朝鮮楮紙、有界、四周單邊、黒口・雙黑魚尾、魚尾間に「壽親書 卷幾 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縱二〇・二×横一七・五cm、一〇行一九字、小字雙行。識語・書き込みなく、朱讀點あり。「内賜」「承華／章」「弘齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。僅かに蟲損後、補修。料紙は一部變色。目錄は韓籍「儒家類」に分類するが、漢籍「醫家類」が適切。

子部 儒家類

中目二〇二頁（奎字 2131）。藥言寶典。呂岳（唐）著。〔跋、光緒一〇年

(一八八四)。一冊三三張。活字版(全史字)。書高二九・三×幅一九cm。四周單邊。半葉匡郭、縦二一・二×二〇cm、一〇行二〇字。版心、上白魚尾。卷頭書名、浮佑帝君藥言寶全。金夷跋、光緒甲申年(一八八四)

無帙。朝鮮五目鍼眼裝、香色厚手押目紋様表紙。表紙の四周雙邊題箋に「藥言寶典」を印刷。活字本。見返しに四周雙邊で「藥言寶典」の封面。無記年の「自序」二葉(善行を勧め、悪行を戒める事は服薬に同じと言ひ、勸善と戒惡の要諦を各八篇記したと言ひ)、目錄一葉。本文巻首に「孚佑帝君藥言寶典卷上」、以下本文二巻。書末に光緒甲申年の金夷「跋」一葉(本書は「孚佑帝君全書」より選輯したと言ひ)。料紙は薄葉朝鮮楮紙、有界、四周單邊、白口・單白魚尾、象鼻に「藥言寶典」、魚尾下に「卷上 篇名 通册葉次」を印す。每半葉匡郭、縦二一・三×横一五・八cm、一〇行字。識語・書き込み等なし。「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서술／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

儒學書。目錄は「藥言寶典。一冊」に作るが、「孚佑帝君」藥言寶典。二巻一冊」が適切。

中目二〇二頁(奎字1823、1933。養正圖解。焦竑(明)纂。〔序、肅宗三〇年(一七〇四)〕。二巻二冊。活字版(戊申字)。書高三三・五×幅二一・七cm。左右雙邊。半葉匡郭、縦二四・三×横一六・三cm、九行一六字。注、雙行。版心、上下花紋魚尾。卷首、肅宗御製養正圖贊。(肅宗)序、時甲申(一七〇四)

無帙。朝鮮五目鍼眼原裝、黄色厚手押目紋様原表紙。表紙に外題

「養正圖解 乾(坤)」を墨書、書根に記載なし。整版と活字の混合本。「肅廟御製養正圖贊」四葉あつて、末行から「養正圖解上下二冊 酒太史焦竑所纂也」と記し出す甲申年の(肅宗)「御製養正圖序」二葉、以上六葉は整版。以下は活字で目錄一葉。卷首に内題・編著者名なく、直接本文二巻。書末に整版で己巳年の無名氏(英祖?)「當宁御製養正圖解卷下小識」五葉。料紙は中葉朝鮮楮紙、有界、左右雙邊(本文)、白口・雙花魚尾、魚尾間に「養正圖解幾葉次」を印す。每半葉匡郭、縦二四・二×横一七・三cm、九行一六字。識語・書き込み等なし。「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서술／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

善行を勧める儒學書。圖はない。美本。目錄は「注、雙行」に作るが、雙行注はない。

中目二〇二頁(奎字1968、2474。養正圖解。焦竑(明)纂。〔一九一〇四〕。〔英祖〕跋、己巳(一七四九)

無帙。朝鮮五目鍼眼原裝、黄色厚手押目紋様表紙。表紙・書根に外題等の記載なし。上掲本と同内容の寫本。料紙は中葉朝鮮楮紙、無界、無邊、白黒口・無魚尾。每半葉、九行一五・一六字。識語・書き込み等なし。「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서술／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

子部 道家類

中目二二三頁(奎字4480)。養生篇。錢國寶(清)選注。(清版本)。一册四八張。木版。書高二五×幅二五・四cm。表紙書名、養真篇。錢國寶序。印、「摺文院」「帝室圖書之章」

錦布貼り一帙に収める。朝鮮五目鍼眼改装、クリーム色厚手押目紋様表紙。表紙に外題「養真(生に訂正)篇 全」、書根に「全 養生篇」を墨書。無記年の錢國寶「玄旨小引」二葉、無記年の錢國寶「律敘」三葉、目錄なし。本文巻首に「養生篇上卷／錢塘白崔山人 錢國寶選註／布衣弟國相較政」と題し、以下本文二卷。跋なし。料紙は竹紙、有界、四周單邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「養生篇」、魚尾下に「上(下)卷 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦二一・三×横一四・六cm、九行一八字。讀點・強調點も刻す。識語・書き込み等なし。「摺文院」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。やや蟲損。

導引書。目錄は「錢國寶」に作るが、「錢國寶」が適切。

韓目一三〇八頁(奎12350)。黃庭經。(編者未詳、年紀未詳)。二册。寫本(後寫)。書高二五・九×幅一六・八cm。内容目次、卷一「上清黃庭内景經」、梁邱子注釋。卷二「太上黃庭外景經」、務成子註

マイクروفイルムによる。朝鮮五目鍼眼裝、押し目紋様表紙に「黃庭經 乾(坤)」を墨書。寫本。本文巻首に「上清黃庭内景經／

三洞經教部／梁邱子注釋」と題し、無記年の無名氏序半葉、務成子注序四葉。以下本文一卷。第二册は「太上黃庭外景經」で、無記年・無名氏の敘半葉あり。以下本文一卷。また「太清中黃真經」一卷を附す。跋なし。料紙不詳、有界、四周單邊、白口・單花魚尾の印刷野紙で、版心に葉次のみ記す。每半葉、一〇行二二字、小字雙行。識語・書き込みなく、漢文眉注あり。「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損不詳。

目錄は韓國本の「釋家類」に分類し、「黃庭經。二册」に作るが、漢籍「道家類」「黃庭經」二卷。附、太清中黃真經。二册」が適切。

子部 西學類

中目二七二頁(奎字4499、4650)。内科新說。合信(英)著、管茂材(清)撰。上海、仁濟醫館藏板、咸豐八年(一八五八)。一册一七張。木版。書高二四・二×幅一五・三cm。合信序、咸豐八年(一八五八)。印、「帝室圖書之章」

無帙。中國四目鍼眼原裝、香色薄手表紙に四周雙邊の外題「内科新說」を印刷し、書根に「全 内科新說」を墨書。扉に四周雙邊で「咸豐八年新鐫／内科新說／江蘇上海仁濟醫館藏板」の封面。咸豐八年の合信「内科新說序」二葉、例言二葉、目錄二葉。本文巻首に

「内科新説卷上／英國合信氏著 江甯管茂材同撰」と題し、以下本文二卷。跋なし。料紙は竹紙、無界、四周雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「内科新説」、魚尾下に「卷上(下) 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一八・八×横一三・三cm、行字、小字雙行。句讀點を刻す。識語・書き込み等なし。「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なく、僅かに破損。

目録は「一冊」に作るが、「二卷一冊」が適切。

中目二七二頁(奎_キ5279)。内科闡微。嘉約翰(John Glasgow Kerr, 英)口譯。羊城、博濟局藏板、同治二年(一八七三)。一冊二十九張。木版。書高三・八×幅一四・二cm。嘉約翰序、同治癸酉(一八七三)。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色中手原表紙。表紙に記載なく、書根に「全 内科闡微」を墨書。黄色の扉に「同治十二年新鐫／内科闡微／羊城博濟醫局藏板」の封面。同治一二年の林湘東「序」二葉、同治癸酉年の嘉約翰「序」一葉、凡例存三葉(第三葉缺)、目錄三葉。本文巻首に「内科闡微／美國 嘉約翰口譯／甫田 林湘東筆述」と題し、以下本文一卷。跋なし。料紙は宣紙、有界、四周雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「内科闡微」、魚尾下に「篇名 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一五・二×横一一・三cm。九行二五字。句讀點を刻す。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學

／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。「西洋醫學診斷學書。目録は「博濟局藏板」に作るが、「博濟醫局藏板」が適切。

中目二七二頁(古1900-14)。道之本原全體要論。(著者未詳)。英華書院(清版本)。一冊一七張。木版。書高一八・三×幅一二・三cm。四周雙邊。半葉匡郭、縦二・五×横九cm。無界、八行二字。版心、上黑魚尾

無帙。中國四目鍼眼裝、灰色厚手表紙。表紙・書根に記載なし。黄色扉に四周雙邊で「存養省察聖人功化／道之本原全體要論／英華書院刊」の封面。序・目録・内題・編著者名なく、直接本文一六葉。跋なし。料紙は中葉竹紙、無界、四周雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に書名なく、魚尾下に葉次を刻す。每半葉匡郭、縦一二・五×横九・五cm、八行二二字。識語・書き込み等なし。「ExBiblioth. RegiaBerenini」「京城帝／國大學／圖書章」の印記。蟲損なし。キリスト教の簡略な書。

中目二七三頁(奎_キ4922, 4923)。博物新編。合信(英)著。上海、墨海書館藏板、咸豐五年(一八五五)。一冊八〇張。圖。木版。書高二四・四×幅一五・三cm。印、四九二三「集玉齋」

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色薄手原表紙。表紙に四周雙邊の外題「博物新編」を印刷、書根に記載なし。扉に「咸豐五年新鐫／博物新編／江蘇上海墨海書館藏板」の封面。序なし、初集目錄一葉、同圖二葉。本文巻首に「博物新編初集／英國醫

士合信著」と題し、以下本文三集。跋なし。料紙は竹紙、無界、四周雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「博物新編幾集」、魚尾下に葉次を刻す。每半葉匡郭、縦一八・九×横一四・〇cm、一〇行二十四字。句讀點も刻す。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

目録は「一冊八〇張」に作るが、「三集一冊八〇張」が適切。合信は Benjamin Hobson (一八一六〜七三) の漢名。

中目二七三頁(奎字 309)。餅藥造法。軍政局(布)編。金楷理(美)口譯。(光緒年間)。一冊六〇張。圖。木版。書高二九・六×幅一七・三cm。印。「帝室圖書之章」

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼康熙綴原裝。香色薄手表紙に外題「餅藥造法」、書根に「餅藥造法」を墨書。序・目録なし。本文卷首に「餅藥造法／布國軍政局原書／美國 金楷理 口譯／崇明 李鳳苞 筆述」と題し、以下本文一卷。跋なし。以下に「餅藥造法附圖」「克虜礮彈附圖」を附録。料紙は宣紙、本文有界、左右雙邊、黒口・雙黑魚尾、魚尾間に「餅藥造法 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一七・九×横一三・六cm、一〇行二二字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。

大砲の火藥と砲彈の書。

中目二七四頁(奎字 432, 434)。婦嬰新説。合信(英)著、管茂材(清)撰。上海、仁濟醫館藏版。咸豐八年(一八五八)。一冊六二張。圖。木版。書高二四・二×幅一五・二cm。合信序、咸豐八年(一八五八)。印。「集玉齋」「帝室圖書之章」

コピー本による。中國四目鍼目裝。表紙に四周雙邊で外題「婦嬰新説」を印刷。扉に四周雙邊で「咸豐八年新鑄／婦嬰新説／江蘇上海仁濟醫館藏板」の封面。咸豐八年の合信「序」二葉、目録二葉、圖七葉。本文卷首に「婦嬰新説／英國醫士合信氏著 江甯管茂材同撰」と題し、以下本文一卷。跋なし。料紙不詳、無界、四周雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「婦嬰新説」、魚尾下に葉次を刻す。每半葉匡郭、縦一九・六×横一三・七cm、小字雙行。句讀點も刻す。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損不詳。

中目二七五頁(奎字 4704, 4705)。西醫略論。合信(英)著、管茂材(清)撰。上海、仁濟醫館藏版、咸豐七年(一八五七)。一冊一八四張。圖。木版。書高二四・二×幅一五cm。上海仁濟醫館序、咸豐七年(一八五七)。印。「集玉齋」「帝室圖書之章」

コピー本による。中國四目鍼眼原裝、表紙に四周雙邊で外題「西醫略論」を印刷。扉に四周雙邊で「咸豐七年新鑄／西醫略論／江蘇上海仁濟醫館藏板」の封面。咸豐七年の合信「序」一葉、目録二葉、例言一葉。本文卷首に「西醫略論卷上／英國醫士合信氏著 江

甯管茂材同撰」と題し、以下本文三卷。文中に圖多し。跋なし。料紙不詳、無界、四周雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「西醫略論」、魚尾下に「卷幾 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一九・六×横一三・五cm、一〇行二四字、小字雙行。句讀點も刻す。識語・書き込み等なし。「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書章」「서술／大學校／圖書」の印記あつて、「集玉齋」は見えず。蟲損不詳。

目録は「一冊」に作るが、「三卷一冊」が適切。

中目二七八頁(奎字 361)。衛生要訣。海得蘭(英)著。傅蘭雅(英)口譯。鴻文書局、光緒一四年(一八八八)。一冊三二張。石印本。書高一五×幅八・七cm。周善祥序、光緒一三年丁亥(一八八七)。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼改裝、香色薄手表紙。表紙に外題なく、書根に「全 衛生要訣」を墨書。扉に四周雙邊で「衛生要訣」の封面、その裏に四周單邊「光緒戊子夏月／鴻文書局石印」の木記。光緒一三年の周善祥序一葉、目録なし。本文巻首に「衛生要訣／英國 海得蘭手著／傳蘭雅口譯／新陽趙元益筆述／桐鄉周善祥採輯」と題し、以下本文一卷。跋なし。料紙は宣紙、石印。無界、四周單邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「衛生要訣」、魚尾下に葉次を印す。每半葉匡郭、縦一一・八×横七・五cm、一五行三〇字、小字雙行。句讀點も印す。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「京城帝／國大學／圖書章」「서술／大學校／

圖書」の印記。蟲損なし。

中目二七八頁(奎字 533)。衛生要旨。嘉約翰(John Glasgow Kerr)美口譯。益知書會、光緒九年(一八八三)。一冊四二張。木版。書高二四・二×幅一九・七cm。嘉約翰序、光緒八年(一八八二)。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」。

歐米書の譯本につき目録書誌のみ轉載する。以下同。

中目二七八頁(奎字 2895)。儒門醫學。海得蘭(英)撰、傅蘭雅(英)口譯。(序、同治六年(一八六七))。三卷四冊。木版本。書高二九・四×幅一六・八cm。海得蘭序、西紀一千八百六十七年。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」。卷末、Vocabulary of the Chinese names of medicine)

中目二八〇頁(奎字 4012)。全體圖說。稻惟德(英)譯。益知書會、光緒一〇年(一八八四)。一冊三二張。木版。書高二六×幅一五cm。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」。所藏本、上下一冊)

中目二八〇頁(奎字 5372、5373)。全體新論。合信(英)著、陳修堂(清)撰。上海、墨海書館藏板、咸豐一年(一八五二)。一冊七一張。圖。木版。書高二四・三×幅一五・二cm。合信序、咸豐元年(一八五二)。印、「集玉齋」「帝室圖書之章」)

中目二八〇頁(奎字 2886)。全體通考。徳貞(英)著。同文館聚珍版、光

「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

中目一六〇頁(奎字 3980)。洗冤錄摺遺。葛元煦(清)編。(序、光緒二年(二八七六))。一册六三張。木版。書高二九・五×幅一七・八cm。葛元煦序、光緒二年(二八七六)

錦布貼り一帙に收める。中國四目鍼眼原裝、香色薄手原表紙。表紙に外題「洗冤錄摺遺 全」、書根に「全 洗冤錄摺遺」を墨書。

光緒二年の葛元煦「序」一葉、目錄三葉。本文卷首に「洗冤錄摺遺 卷上／仁和葛元煦理齋」と題し、以下本文二卷。跋なし。料紙は宣紙、有界、左右雙邊、白口・單黑魚尾、象鼻に「洗冤錄摺遺」、魚尾下に「卷上(下) 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦一八・二×横一三・三cm、九行二五字、小字雙行。識語・書き込み等なし。「集玉齋」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「서울／大學校／圖書」の印記。僅かに蟲損。

目錄は「二册」に作るが、「二卷一册」が適切。

集部 小説類

中目三〇一頁(韓目一四二六頁)(奎字 233)。博物志。張華(晉)撰、周日用(晉)等註。〔刊年未詳〕。一〇卷一册五七張。木版。書高二八・四×幅一八・二cm。四周雙邊。半葉匡郭、縦一九・九×横一八・七cm。有界、

一〇行一八字。版心、大黒口、上下黒魚尾。都穆跋、弘治乙丑(二五〇五)。印、「弘文館」「帝室圖書之章」

朝鮮五目鍼眼裝、黄色押目紋様厚手表紙。表紙に外題「博物志 全」、書根に「全 博物志」を墨書。書高二八・三×幅一八・二cm。整版本。序・目錄なし。本文卷首に「博物志卷之一／晉 司空 張華茂先撰／汝 南 周日用等注」と題し、以下本文一〇卷。書末に弘治乙丑年の都穆「跋」一葉。料紙は薄葉朝鮮楮紙、有界、四周雙邊、小黒口・雙黒魚尾、魚尾間に「物志卷幾 葉次」を刻す。每半葉匡郭、縦二〇・二×横一四・五cm、一〇行一八字、小字雙行。後刷本。識語・書き込み等なし。疲れ本。「弘文館」「帝室／圖書／之章」「朝鮮總／督府圖／書之印」「京城帝／國大學／圖書 章」「서울／大學校／圖書」の印記。蟲損なし。

目錄は「子部類書類」に分類するが、漢籍「集部小説類」が適切。

韓目一四二六頁(古 03302)。續博物志。李石(宋)撰。〔刊年未詳〕。一册七五張。木版。書高二九・二×幅一八cm。四周雙邊。半葉匡郭、縦一九・五×横一四cm。有界、一〇行一八字。版心、黒口、上下内向黒魚尾。印、「永城後人 宋時雍」。所藏本、卷一第一〜三張落張、卷一〇第二〜四張(張缺)

マイクロフィルムによる。朝鮮五目鍼眼裝、押目紋様表紙。表紙に外題「續博物志 全」を墨書した四周雙邊の題箋を貼る。整版本。序・目錄等缺葉。卷二首に「續博物志卷第二／前都官員外郎龍

西李「石撰」と題し、以下本文一〇卷。書末に缺落で未詳年の方
①衛「續博物志後記」一葉。料紙不詳、有界、四周雙邊、黒口・
雙黒魚尾、魚尾間に「續物卷幾 葉次」を刻す。一部文字を墨格に
する。毎半葉、一〇行一八字。識語なし。讀點、線引き、上欄・文
中の書き込みあり。「서울／大學校／圖書」の印記のみ見える。破
損・蟲損大。

目録は韓國本の「子部類書類」に分類し、「一冊」に作るが、漢
籍「集部小説類」「一〇卷一冊」が適切。

(完)

※本稿は文部科学省平成十五・十六年度科学研究費特定領域研究
(2)「東アジアにおける医薬書の流通と相互影響」による。

